

第1回 健康講座

農業者が抱く放射線に対する不安を払拭するため、JAいわき市及び除染情報プラザの協力を得て、JAいわき市いちごセミナーで健康講座を実施しました。

1 開催日時 平成26年10月21日（火）

2 開催場所 JAいわき市夏井支店

3 参加者 26名

4 講師 除染情報プラザ アドバイザー 庭野定次 氏

5 講演テーマ

放射線・放射能とのつき合い方

6 講演の内容

- ・ガンマカメラで撮影した写真により住宅における放射性物質のたまりやすいところなどを具体的に説明。
- ・ベクレルとシーベルトの違い、日常生活で利用される放射線、放射線の体への影響など放射線に関する基本的な知識について説明。
- ・事故直後はフォールアウトした放射性セシウムが葉や果樹の幹に付着し、作物から放射性物質が検出されたが、事故後3年を経過した現在においては、ほとんどの放射性セシウムが土壌に吸着しているため野菜や果樹からはほとんど検出されていない。
- ・水道水や空気は現在放射性物質の健康への影響はない。土壌についても通常の農業を行う上で衛生的な作業を心がけていれば特に影響はない。

※除染情報プラザの協力によりパネル等の展示も行いました。



ガンマカメラの画像に関心を寄せる参加者



除染情報プラザによる放射線関係のパネル展示